

がんの地域連携パスの運用

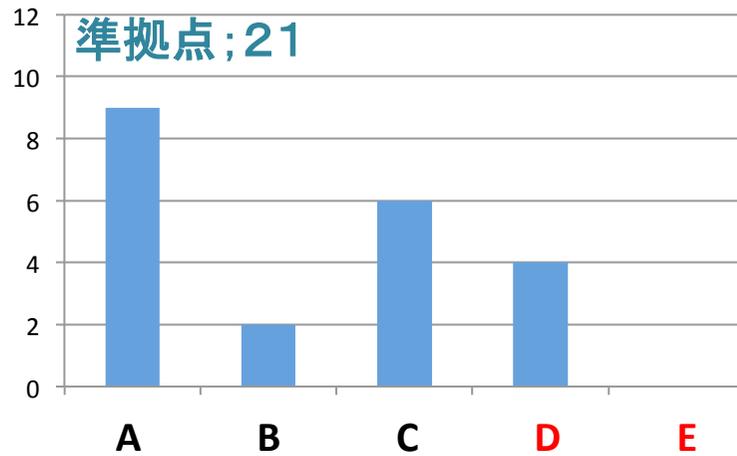
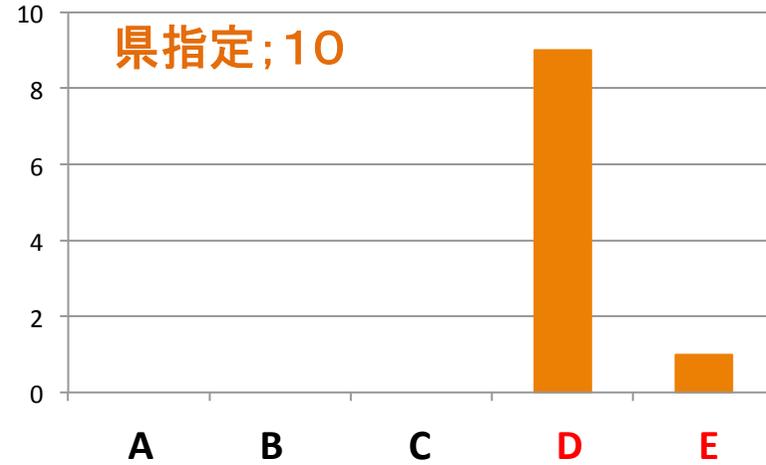
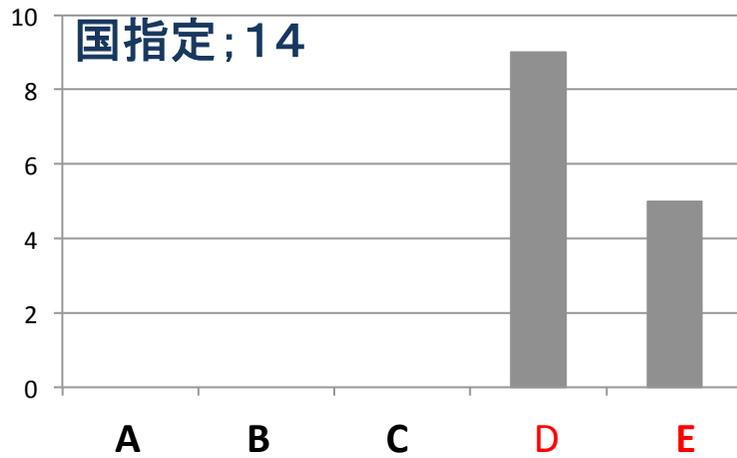
平成24年4月;「地域連携パスに関する施設基準の届出書類簡略化」

⇒ 連携医療機関(かかりつけ医)からは施設基準の届出書類は不要

1. 連携医療機関からがん患者を兵庫県内のがん診療連携拠点病院に紹介時に、パス参加の意思表示を行う。もしくは、パスの適応と思われた場合に拠点病院から連携医療機関にパス参加の意思確認を行う。
2. 連携医療機関がパス患者の受入れ可能の場合には、拠点病院から連携医療機関宛てにパス関連の書類などを送付する。
3. 拠点病院から近畿厚生局兵庫事務所へ、施設基準の届出書類を提出する。

がん診療連携パスの進捗状況

➤ 1. 連携システムの構築, パス進捗状況について



- A: 院内で調整中である
- B: 施設基準の届け出前
- C: 施設基準の届け出が始まっている
- D: 実際にパスが実動している(少なくとも1種類)
- E: 5大がん全てのパスが稼働中

がん診療連携パスの進捗状況

計 1,662

➤ 2-1. パス稼働について (5大がん); 平成25年度末, 1,020例

5大がん	兵庫県内パス登録件数 (平成22年4月～平成25年12月の累計)					
	合計	乳がん	胃がん	大腸がん	肺がん	肝がん
	1,646	599	512	256	231	48
県立がんセンター	432	74	153	109	88	8
近畿中央病院	221	131	66	23	1	
姫路赤十字病院	154	111	22	14		7
関西労災病院	137	54	73	6	4	
神戸市立医療センター中央市民病院	119	99	6	1	13	
県立淡路医療センター	117	1	33	9	54	20
兵庫医科大学病院	78	25	17	8	25	3
製鉄記念広畑病院	69	69				
市立伊丹病院	67	10	24	27	3	
他 36施設 (国 7, 県 8, 準 2 1)	252	25	118	59	43	10

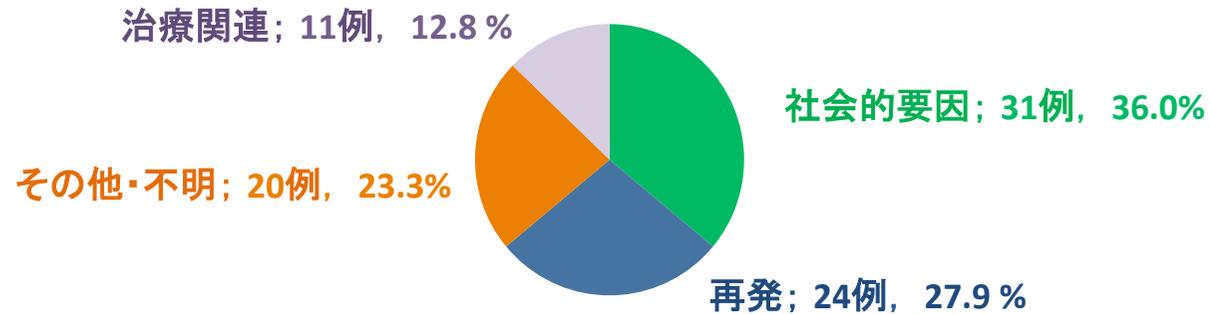
➤ 2-2. パス稼働について (子宮体がん, 前立腺がん); 平成25年年度末

- ・子宮体がん; **1**
- ・前立腺がん; **15** (西神戸医療センター)

がん診療連携パスの進捗状況

➤ 3. パス脱落例について (子宮体がん, 前立腺がん;0)

計 1,662	乳がん 599	胃がん 512	大腸がん 256	肺がん 231	肝がん 48
86例, 5.2%	9例, 1.5%	25例, 4.9%	22例, 8.6%	21例, 9.1%	9例, 18.8%



➤ 4. バリアンスについて (子宮体がん, 前立腺がん;0)

計 1,662	乳がん 599	胃がん 512	大腸がん 256	肺がん 231	肝がん 48
11例, 0.7%	0	2例, 0.4%	2例, 0.8%	4例, 1.7%	3例, 6.3%

協議会・幹事会・WG関連

➤ 平成26年度の活動計画

- 第1回幹事会・がん地域連携パスWG合同会議
 - ・6月5日(木), 15:00~, 兵庫県私学会館

- 第4回 ひょうご県民がんフォーラム (兵庫県がん診療連絡協議会主催)
 - ・11月1日(土), 14:30~, 兵庫県民会館9F「けんみんホール」
 - ・テーマ ⇒ 5月末までに事務局へ
 - 第1回;「チームでささえるがんの地域連携」
 - 第2回;「がん治療最前線ー内視鏡手術とロボット手術ー」
 - 第3回;「がんの在宅医療ーがんと付き合い、自宅ですごすー」

- 第2回幹事会・がん地域連携パスWG合同会議
 - ・2月5日(木), 15:00~ (場所未定)